

第48期（2022年4月期）第2四半期  
決算補足説明資料

ヤーマン株式会社

2021年12月14日

# 美しくを、変えていく。

美しさを実現するものづくり。

それを生むのは、尽きることのないアイデアと卓越した開発力です。

理想の美しさをかなえ、世界中に夢や驚きを届けるために、

私たちは新しい「美のカタチ」を追求し続けます。

# 業績ハイライト

## 《トピックス》

### ➤売上高 209億円

上半期として過去最高

### ➤営業利益率 18.8%

広告宣伝・研究開発等に対する投資を積極的に拡充させた結果、目標の20%には及ばなかったものの、非常に高い水準を維持

※製造業の平均は3.6%（2020年経産省企業活動基本調査）

(百万円)

|                     | 第46期<br>第2四半期<br>2019年5月1日<br>～<br>2019年10月31日 | 第47期<br>第2四半期<br>2020年5月1日<br>～<br>2020年10月31日 | 第48期<br>第2四半期<br>2021年5月1日<br>～<br>2021年10月31日 | 【ご参考】<br>第47期<br>2020年5月1日<br>～<br>2021年4月30日 |
|---------------------|--|--|--|---|
| 売上高                 | 11,516   | 18,727   | <b>20,907</b>                                  | 36,631  |
| 営業利益                | 1,721  | 4,026  | <b>3,925</b>                                   | 6,116   |
| 営業利益率 (%)           | 14.9%  | 21.5%  | <b>18.8%</b>                                   | 16.7%   |
| 経常利益                | 1,634  | 3,948  | <b>4,110</b>                                   | 6,104   |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 | 952  | 2,354  | <b>2,796</b>                                   | 3,727   |
| 1株当たり当期純利益 (円)      | 17.03円   | 42.80円   | <b>50.82円</b>                                  | 67.75円  |

# セグメント情報

## 《トピックス》

### ➤ 店販部門 家電量販店を中心に回復

- フェイスケア・シェーバー・ボディケアの各カテゴリにおいてシェアを拡大
- 理美容向けのプロフェッショナルブランドも堅調

### ➤ 直販部門 リピート商材へのシフトを加速

- より安定的な売上計上が見込めるリピート商材の売上拡大を目指し、広告投資を強化

## ➤海外部門 中国でさらに大きく伸長

- 2021年中国独身の日は、電子美容機器部門において販売実績及び売上シェアで6年連続第1位

※独身の日向けの売上は、おおむね第2四半期に計上されますが、追加注文の一部については、第3四半期以降の計上となります。

- ロシアの立ち上げも順調

## 売上高

(百万円)

|      | 第46期<br>第2四半期                 | 第47期<br>第2四半期                 | 第48期<br>第2四半期                 | 【ご参考】<br>第47期                |
|------|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|------------------------------|
|      | 2019年5月1日<br>～<br>2019年10月31日 | 2020年5月1日<br>～<br>2020年10月31日 | 2021年5月1日<br>～<br>2021年10月31日 | 2020年5月1日<br>～<br>2021年4月30日 |
| 通販部門 | 2,455                         | 2,733                         | 2,627                         | 4,948                        |
| 店販部門 | 4,064                         | 3,497                         | 4,588                         | 7,605                        |
| 直販部門 | 2,258                         | 6,657                         | 5,557                         | 12,059                       |
| 海外部門 | 2,258                         | 5,491                         | 7,507                         | 10,997                       |
| その他  | 479                           | 347                           | 625                           | 1,019                        |
| 合 計  | 11,516                        | 18,727                        | 20,907                        | 36,631                       |

## 営業利益

(百万円)

|         | 第46期<br>第2四半期<br>2019年5月1日<br>～<br>2019年10月31日 | 第47期<br>第2四半期<br>2020年5月1日<br>～<br>2020年10月31日 | 第48期<br>第2四半期<br>2021年5月1日<br>～<br>2021年10月31日 | 【ご参考】<br>第47期<br>2020年5月1日<br>～<br>2021年4月30日 |
|---------|--|--|--|---|
| 通販部門    | 997  | 1,190  | 1,103  | 1,997   |
| 店販部門    | 1,471  | 1,017  | 1,406  | 2,003   |
| 直販部門    | 931  | 3,011  | 2,791  | 5,982   |
| 海外部門    | 687  | 2,078  | 2,430  | 3,012   |
| その他     | △63  | △81  | 259  | △31   |
| 調整額 (※) | △2,303   | △3,189   | △4,065   | △6,847  |
| 合 計     | 1,721  | 4,026  | 3,925  | 6,116   |

(※) 調整額は開発部門・管理部門等の全社に共通する費用です。

# 財務ハイライト

## 《トピックス》

### ➤ 棚卸資産が増加

- 世界的な半導体不足による電子部品の逼迫にいち早く対応し、安定した製品供給のために十分な原材料在庫を調達

### ➤ 手許資金を確保

- 中期経営計画を達成するために、積極的な広告投資や機動的な経営戦略を担保できるよう、一定水準の手許資金を確保

(百万円)

|            | 第46期<br>第2四半期<br>2019年10月31日 | 第47期<br>第2四半期<br>2020年10月31日 | 第48期<br>第2四半期<br>2021年10月31日 | 【ご参考】<br>第47期<br>2021年4月30日 |
|------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|-----------------------------|
| 総資産        | 17,842                       | 24,966                       | <b>28,706</b>                | 25,855                      |
| 純資産        | 13,669                       | 15,616                       | <b>19,352</b>                | 16,893                      |
| 自己資本比率 (%) | 76.6%                        | 62.6%                        | <b>67.4%</b>                 | 65.3%                       |
| 現預金        | 8,938                        | 12,733                       | <b>11,800</b>                | 12,957                      |
| 売上債権       | 3,264                        | 4,056                        | <b>6,348</b>                 | 4,000                       |
| 棚卸資産       | 2,178                        | 3,234                        | <b>5,347</b>                 | 3,692                       |
| 仕入債務       | 1,453                        | 3,335                        | <b>3,294</b>                 | 2,600                       |
| 有利子負債      | 625                          | 2,926                        | <b>2,288</b>                 | 2,607                       |

# 製品カテゴリ情報

## 《トピックス》

### ➤新しいカテゴリの製品が伸長

スカルプケア、スチーマーなど、当社が従来伸ばし切れていなかったカテゴリのシェアを拡大

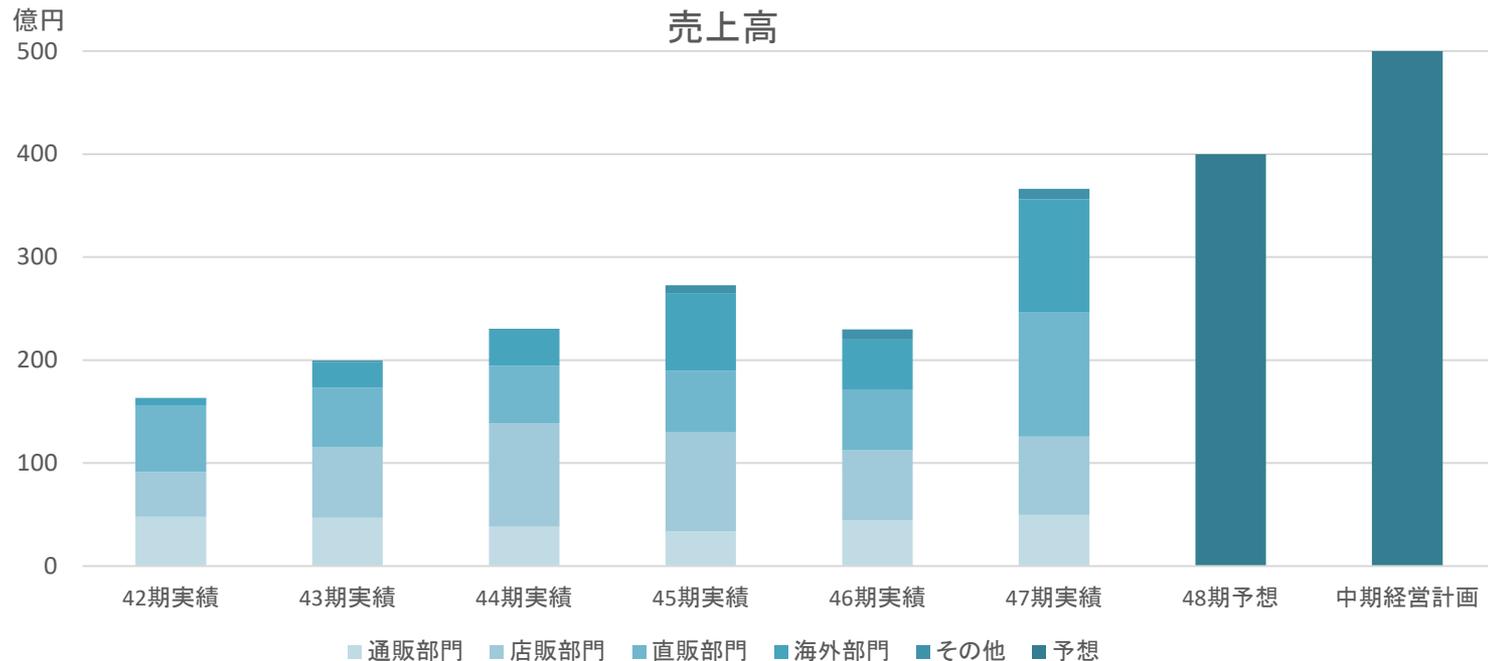
### ➤機能性化粧品が伸長

美容機器と併用したり、美容機器との相乗効果を狙った化粧品が好調

# 業績予想

## ➤ 通期予想 売上高400億円、営業利益64億円

「売上高500億円・営業利益率20%」の達成に向け、各販路の最適化と体制強化のための積極的な先行投資に注力いたします。



# 配当政策

## ➤ 普通配当額の見直し 年間3.6円→4.0円

当社は毎期安定的・継続的な配当額を基本原則としており、中間1.8円・期末1.8円、年間3.6円の普通配当額を堅持してまいりましたが、今期からこの水準を底上げし、中間2.0円・期末2.0円、年間4.0円といたしました。

## ➤ 期末配当 通期決算発表時に同時発表予定

期末配当については、通期の業績等を勘案し、最終的な金額を決定して発表する予定です。

## ➤ 2022年4月期中間配当 1株当たり2.0円

基準日 : 2021年10月31日

支払開始予定日 : 2022年1月5日



(注) 上記金額は、2017年11月1日付の株式分割の影響を加味したものです。

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等については、様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- 本資料は皆様への情報提供を目的としており、投資を勧誘するものではありません。
- 本資料のご利用にあたっては、利用者の責任によるものとし、情報の誤りや瑕疵、目標数値の変更、その他本資料のご利用の結果生じたいかなる損害についても、当社はその責を負いかねますのでご了承ください。